

第67回横浜俳句大会

作品募集

一、俳句大会応募要項

◎ 一般の部

作品 二句一組(雑詠) 未発表作品

何組でも可。

(但し前書やフリガナは不可)

類想類似句と見做された場合は

取消すこともあります。)

参加費 一組につき千円

(切手代用は不可)

締切り 令和六年七月二十日

(当日消印有効)

送り先 〒244-0816 横浜市戸塚区

上倉田町一八〇三五

梅津大八方

横浜俳句大会事務局

◎ 年少者の部(十五歳以下の俳句)

今回は募集しません。

◎ 賞

—主催・後援諸団体ならびに
神奈川県議会議長賞・横浜市会議長賞
大会当日に表彰(賞状・賞品)します。

二、当日俳句大会

◎ 日時 令和六年十月十四日(月・祝)

◎ 会場 かながわ県民センター

二階ホール

◎ 受付開始 10時30分

◎ 開会 12時

◎ 当日投句 当日発表する「席題」を
詠み込んで一句投句。

◎ 投句締切 12時

◎ 資料代 千円

◎ 賞 大会一般の部と同じ
(県知事賞を除く)

◎ 講演 「松の花」主宰

俳人協会神奈川県支部支部長

松尾 隆信 先生

【演題】秋元不死男の俳句

「ものとこころ」

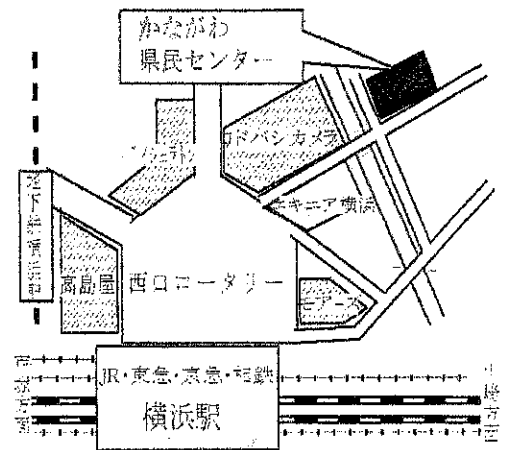
☆ 大会終了後、懇親会を予定してお

りますので、受付の時にご参加の表明

をお願い致します。多数のご参加を

お待ちしております。

協力諸俳句結社



主催 横浜俳話会

後援 神奈川県

横浜市

横浜市教育委員会

現代俳句協会

俳人協会

日本伝統俳句協会

新俳句人連盟

朝日新聞横浜総局

毎日新聞社横浜支局

読売新聞横浜支局

協力諸俳句結社

第67回

横浜俳句大会選者

五十音順(六十三名)

相 道生	(無所属)	加藤 房子	(七種)	苗村みち代	(風鈴)
青島 哲夫	(青岬)	鹿又 英一	(蝨)	永方 裕子	(柳)
浅井 一志	(郭公)	川島由美子	(齒車)	中田 水光	(雅楽谷)
麻実 洋子	(青岬)	川村智香子	(顔)	根来久美子	(すはえ)
麻生 明	(無所属)	木村 享史	(ホトトギス)	新村 草仙	(雅楽谷)
阿部 佑介	(火焰)	栗林 浩	(街)	西野 洋司	(つぐみ)
有馬 五浪	(笏)	桑原千穂子	(風鈴)	野木 桃花	(あすか)
池田恵美子	(あかざ)	河野 薫	(あざみ俳句会)	芳賀 陽子	(無所属)
伊藤 眠	(雲)	衣川 次郎	(青岬)	比留間加代	(蝨)
井上 泰至	(すはえ)	坂 守	(無所属)	坊城 俊樹	(花鳥)
今村 千年	(末黒野)	佐々木重満	(雫の会)	松尾 隆信	(松の花)
梅津 大八	(笏)	佐藤 信	(童子)	松本 涼子	(花林)
江田 ゆう	(青岬)	菅原 若水	(輪の会)	武良 竜彦	(小熊座)
大木あまり	(雲)	鈴木 句秋	(風鈴)	森清 堯	(末黒野)
大関 洋	(笏)	鈴木 靖彦	(青岬)	森田 緑郎	(海原)
大塚 和光	(あふり)	瀬戸美代子	(顔)	山本 一步	(笏)
大本 尚	(あすか)	田中 悦子	(無所属)	山本ふぢな	(わかば)
尾崎 竹詩	(無所属)	谷口ふみ子	(船)	吉田 功	(麦)
小沢 真弓	(あふり)	田畑ヒロ子	(顔)	脇本 公子	(雲)
加賀田せん翠	(無所属)	戸恒 東人	(春月)	渡辺 絹江	(松の花)
勝又 民樹	(無所属)	内藤ちよみ	(朱夏)	和田 順子	(繪硝子)

「横浜俳話会」入会のご案内

横浜俳話会は昭和三十一年に横浜の俳句結社の主宰を中心とした超結社団体として、秋元不死男・小島三日月・古沢太穂・小林康治・飯島草炎・栗栖浩蒼を初代役員として発足し、以来六十七年間、伝統と実績を積み続けております。

当会では、この横浜俳句大会の他、年間を通じて月例会・吟行会などの行事を活発に展開し、また二月には三溪園にて観梅俳句大会を四十八回にわたり実施して参りました。

この機会にお仲間になって、一緒に俳句を楽しみませんか。「横浜俳話会」では随時ご入会をお待ち申し上げております。

〔年会費二千円・入会金不要〕

☆入会連絡先

TEL 045-953-5122

伊藤 眠

第67回横浜俳句大会投句用紙

(2句千円)

(2句千円)

(2句千円)

← この欄は
記入せぬこと

新かな (いずれかに○)	旧かな	〒
	新かな	
姓 号	住 所	
	フリガナ	
所 属	電 話	

(いずれかに○)当日の俳句大会に 出席・欠席 (いずれかに○)横浜俳話会の 会員・非会員
 前書やフリガナは不可。楷書で丁寧にお書き下さい。
 二句一組千円です。本紙で三組投句できますが不足する場合はコピーしてお使い下さい。
 応募要項を中央で切り取り、この投句用紙をお送りください。